



2017年9月号

Monthly

September

BANANANEWS

WEST

ホームページにも情報満載!!
bananaen.com

バナナ園



(株)アイ・ディ・エス
バナナ園
グループ
044-455-6119

田辺鶴瑛の



介護講談

話題の映画 田辺鶴瑛の「介護講談」自主上映会開催決定!!

女流講談師・田辺鶴瑛さんが義父の在宅介護の実体験を基に創作した、大好評のオジカ講談を映画化

10月5日ミュージアム川崎市民交流室

川崎市初の自主上映会!! + 田辺鶴瑛のトークショー!!

抽選で10組20名様無料ご招待!! <一般756円>



介護が楽しくなった! 娘・講談師:田辺銀治

母・田辺鶴瑛は10代から実母の介護に明け暮れました。結婚後は、私を育てながら今度は義母の介護。「一生懸命やったはずなのにちっとも喜ばれない」と悩む日々。そんな母に三度目のチャンス(!)が到来したのは2005年。今度こそ「感謝」の介護がしたいと認知症の義父を在宅介護することになり、父や私を巻き込んで大奮闘。ところがある日、母のちょっとしたアイデアが転機となり、いつしか私たちのほうがおじいちゃんに癒されていることに気づいたのです。そうして家族の絆も深まっていきました。泣いて笑って最後にはホッと肩の力がほぐれるような私たちの介護経験を母・鶴瑛がひとつの講談にしました。

じいちゃんが教えてくれたのは「いまがたいせつだ」ってこと。高齢化社会の現代、誰にとっても決して他人事とは思えない「家族の介護」にどのように向き合うべきか? 目からウロコのヒントが満載です。



田辺鶴瑛 <たなべかくい>

昭和30年11月22日
北海道函館市生まれ。
地元小中学校卒業。
札幌女子短期大学別科卒業。
19歳の時母が死亡。
結婚、出産、子育ての後、
義母が倒れ3年間の介護。
義母の死後、平成2年に
講談師・田辺一鶴に弟子入り。
平成15年真打昇進。
平成17年認知症義父を在宅介護。
平成23年に在宅看取り。

入場<無料招待券>のお申し込みは

お申込者様の<氏名/住所/郵便番号/電話番号/希望枚数(おひとり様、ヘア)>
を明記の上

- 1: メールで<nyukyo@bananaen.com> 右のQRコードをご利用下さい
- 2: ハガキで<〒211-0005 川崎市中原区新丸子町734-2 (株)アイ・ディ・エス 介護講談係>
- 3: お電話で<044-455-6119> (月~金: 10:00~17:00)
- 4: ファックスで<044-455-6110>



この自主上映会は川崎市で皆様の医療・介護をバックアップする4社共同で開催いたします

総合川崎臨港病院
(株)ファーコス たちばな薬局
(株)柴橋商会
バナナ園グループ

～川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」より～

ひつまぶし&手打ちうどんで満腹

川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」では、7月29日(土)、恒例となったお楽しみ食事会「プレミアム・サデー」を開催いたしました。月に一度入居者の要望にお応えした特別メニューを手作するこのイベント、今回は土用の丑の日が近かったこともあり、鰻のひつまぶしと手打ちうどんを作りました。土用は雑節という季節の変化の目安とする日のひとつで、立春、立夏、立秋、立冬の前の約18日間を指します。この期間中で十二支の丑にあたる日が「土用の丑」です。夏の土用は立秋前を指し、丑の日に「鰻を食べれば夏バテしない」とわれています。職員がひつまぶしを作り始めると、入居者様からは、「鰻なんて久しぶりね」「おいしいのをお願いします」と期待を込めた声がかかります。もちろん入居者様にも手伝っていただきます。入居者様には手打ちうどんに挑戦していただきました。中力粉と水、塩を練ったものをビニール袋に入れて、皆さまの足で踏んでいただきコシを出していきます。「足で食べ物を踏むなんてなんだか罰が当たりそう」「こんな感覚初めてだわ」と初めての体験におしゃべりが弾みます。少しねかせた後、食べやすい細さに切り、大きな鍋で20分程ゆで上げれば、手打ちうどんの完成です。一緒に出来上がった、ひつまぶしと自分たちで作った手打ちうどん、おいしくないわけがありません。皆さま笑顔でたくさんおかわりをされ、とても充実した時間を過ごすことが出来ました。これで暑い夏も元気に過ごせそうです。今後もバナナ園生田ヒルズでは、このお楽しみ食事会のようにご入居者様が主体となるイベントをしていきたいと思っております。



↑この日のメニュー
「ひつまぶし+
自家製うどん」
ひつまぶしは拡大
写真で!!!



「パチがあたるかしら?」と言いながらも楽しそうですね!!に知らないことは多いものです。

～川崎市宮前区のグループホーム「バナナ園生田の社」より～

第1回「口福<こうふく>の会」

7月21日「第1回口福の会」を、川崎市宮前区のグループホーム、バナナ園生田の社・泉にグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」の入居者様を迎えて開催しました! 「口福の会」とは、プロの料理人を施設に呼び、施設のキッチンで調理した出来たての料理を入居者様に楽しんで頂くという「食のイベント」です。イベントに向け、数日前からあれやこれやと準備をすすめ、前日の夕方に「出来るだけ新鮮な食材を」と、言うことでシェフからの「買い物リスト」で食材を調達して準備完了、と思いきや、飾り付けが終わっていない! 夜勤スタッフに「ちょっとお願い!」と前日深夜に飾り付けをしました。そして当日、「そろそろシェフの到着時間だけど…」と首が少し伸びたところでシェフの岩下さんがアシスタントさんと登場、いよいよ調理が始まります。何が始まるかと、入居者も落ち着かない様子です。いつもと違う雰囲気を感じ始めたところに生田ヒルズの入居者様が続々と到着しました。次第に各フロアに賑わいが増し期待が高まります。プロの手際の良さにスタッフも感心している中、一品そしてまた一品と大皿が並び始め、いつもとは違う美味しそうな匂いが漂い今か今かとお腹が鳴ってしまいます。

「お待たせしました! 本日のお品書きです。」

- 1、とうもろこしのすり流し
- 2、アボカドとささみの柚子胡椒風味
- 3、夏野菜のおひたし、オクラとろろがけ
- 4、牛肉と新生姜のしぐれ煮
- 5、新鮮魚介と季節の野菜の揚げたて天ぷら
- 6、梅しらすごはん
- 7、みかんの寒天ゼリー

みなさんどうぞ召し上がれ!

その一言を待つか待たないかでお箸が動き始め次から次へとお皿が空いていきます。スタッフにとっては初めての企画で手際よくできずにと反省しきりでしたが、皆さんの笑顔と空いていくお皿を見て救われます。あんなにあった料理があつという間に空っぽ! 多少はおこぼれ頂戴できると期待していたスタッフは不満顔!

「次はもっと量が欲しいなあ～」と思うスタッフでした。「本当に美味しいものを食べていただきたい!」「本当に食べたいものを食べていただきたい!」

食事で日々の生活に彩りを添えていただきたい!との思いで始まった今回の「口福の会」まずは完食で無事終わることができたことに感謝し、「第2回口福の会」をもっともっと良い催しとしていきたいと思っております。



プロの手際の良さには施設調理担当もビックリ!

この日は高齢者に合わせて家庭料理の味付け、5種の大皿料理とデザートをビュッフェスタイルで楽しみました。

グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右下の各施設もしくは総合案内

044-455-6119



介護スタッフ募集中

★介護はアイディア～未経験だからこそそのアイディアが必要です!

■募集要項

★職種:ケアスタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問

★給与:① 月給:193,000円<夜勤5日含む>

② 時給950~1,100円<介護福祉士>夜勤1回15,000~16,000円

※ 別途処遇改善加算交付金あり

★時間:9:00~17:00 17:00~翌9:00

★待遇:社保・有休・交通費規定内支給:月額50,000円迄

★勤務場所:当社各施設10箇所の中から通勤し易い場所を選べます。

●問合せ:(株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

☎044-455-6117



月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)

通算第153号 編集:株式会社アイ・ディ・エス

川崎市中原区新丸子町734-2 ☎044-455-6119

<HP> <http://www.bananaen.com/>

バナナ園グループ

【グループホーム】

●川崎大師バナナ園 ☎044-280-2386

●第2バナナ園 ☎044-587-1773

●バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101

●バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361

●のんびりーす等々力 ☎044-750-9203

●のんびりーす ☎044-422-2295

●バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599

●バナナ園生田の社 ☎044-789-5691/5692

●バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693

●バナナ園横浜山手 ☎045-264-9634

【居宅介護支援事業所】

●ばななケアプランセンター☎044-712-5945